

★**東京都難病・がん患者就業支援奨励金**

《採用奨励金》

治療と仕事の両立に配慮して新たに雇入れ、就業継続に必要な支援を行う事業主に奨励金を支給する

【支給要件】

- (1)都内のハローワークから紹介。週10時間以上の労働者を新たに雇い入れる
- (2)配慮事項を定めた「支援計画」を策定する
- (3)東京都内の事業所に勤務している
- (4)雇入れから6か月以上勤務している

【交付金額】

週所定労働時間20時間以上 **60万円/人**

週所定労働時間10時間以上20時間未満 **40万円/人**

《雇用継続助成金》

休職した労働者を治療しながら働ける支援を行う中小企業に助成金を支給する

【支給要件】

- (1)週20時間以上で継続的に雇用されている労働者
- (2)1カ月以上休職した後、配慮事項を定めた支援計画を策定し、6か月以上雇用を継続したこと

【交付金額】

復職時の週所定労働時間20時間以上 **60万円/人**

復職時の所定労働時間10時間以上20時間未満

40万円/人

《制度導入加算》

「採用奨励金」又は「雇用継続助成金」に併せて対象労働者の雇入れ時又は復職時に治療と仕事の両立に配慮した勤務・休暇制度などを新たに導入した場合、支給される。

【交付金額】

「採用奨励金」「雇用継続奨励金」に加算して、1制度で**10万円、最大30万円**

★**障害者雇用行政を監視**

中央省庁などで障害者の雇用を水増ししていた問題で、厚生労働省が他省庁や地方自治体など行政機関を調査できる権限を設ける検討に入った。調査する厚生労働省も大丈夫???

★**浦安市がん患者雇用で助成金**

浦安市は平成31年1月1日より「浦安市がん患者就業支援奨励金交付規則」を施行しました。がん患者が治療しながら安心して働くことができる職場環境を実現するために支給されます。

【支給要件】

- (1)浦安市内に在住するがん患者を雇用すること。
- (2)ハローワークの紹介により週所定労働時間が20時間以上の労働者として雇用すること。
- (3)契約形態は、正社員又は契約更新可能な有期雇用とする
- (4)社会保険・雇用保険に適切に加入させる など

【交付金額】

がん患者一人50万円

★**公務員の定年延長案提出見送り**

政府は、国家公務員の定年を60歳から65歳へ段階的に引き上げようと検討してきたが、「公務員優遇」との批判を招きかねないと判断し、通常国会への提出を見送る。

2021年から3年ごとに1歳ずつ延長し、2033年に65歳定年とする方向であった。しかし、税金で充てられる人件費が増える為見送られた。

行政改革推進本部では、政府が検討している国家公務員の定年延長に関する提言案をまとめ、60歳以上の給与を一律に7割に下げる案は「再検討すべき」と明記した。

定年の引上げよりも「能力・実績主義」を浸透させ、評価に応じて給与に差をつける必要性を主張。実効性を高めるために「官僚機構の外部に独立した監視機関」を設けるよう促した。



ランキユラス